

Nishitokyo Philharmonic Orchestra

37th REGULAR CONCERT

西東京フィルハーモニーオーケストラ

SCHUBERT symphony no.3

第37回定期演奏会

BRUCKNER symphony no.3

指揮 諸遊耕史

シューベルト 交響曲第3番 ニ長調

ブルックナー 生誕200周年記念

ブルックナー 交響曲第3番 ニ短調 (ワーグナー交響曲)

2024.12.1(日) 14:00開演 (13:30開場)

タクトホームこもればいGRAFAREホール メインホール

全席自由席 1,000円

チケット取り扱い

タクトホームこもればいGRAFAREホール 042-421-1919

宮地楽器 アスタ田無センター 042-468-0055

宮地楽器 保谷センター 042-421-4411

未就学児の入場は無料です。

車椅子席の用意があります。下記までお申し出ください。

お問い合わせ

Tel: 080-5024-5253 (西田)

Mail: ntp-koho@nishitokyo-phil.com

HP: <https://nishitokyo-phil.com/>

FB: <https://www.facebook.com/NishitokyoPhil/>

主催: 西東京フィルハーモニーオーケストラ

後援: タクトホームこもればいGRAFAREホール

西東京市 西東京市教育委員会 エフエム西東京

西東京市文化芸術振興会 宮地楽器 三幸タクシー



交通案内

西東京市保谷庁舎となり(西東京市中町1-5-1)
はなバス & 西武バス & 関東バス「保谷庁舎」下車



指揮 諸遊耕史 Conductor Koji Moroyu



群馬県高崎市生まれ。桐朋学園大学卒業。

指揮を秋山和慶、山本七雄、高階正光、湯浅勇治各氏に師事。ピアノを渡辺洋子、塩野圭子各氏に師事。

新国立劇場、東京室内歌劇場、日生劇場、藤原歌劇団、日本オペラ協会、首都オペラなどで副指揮・合唱指揮を務める。

これまで、江東オペラ等のオペラ団体にて、モーツァルト、ヴェルディ、プッチーニ、ヴェリズモ、独仏物のオペラ主要レパートリーに加え、夕鶴や曾根崎心中等の和物・現代物まで幅広くオペラを指揮してきている。

他にオーケストラ・合唱・吹奏楽の指導や、ソリスト・アンサンブルの伴奏でも活動している。また近年はオペラの小編成編曲も手掛けている。(こうもり、メリーウィドウ等)

管弦楽 西東京フィルハーモニーオーケストラ Nishitokyo Philharmonic Orchestra



西東京フィルハーモニーオーケストラは、地域に根ざした音楽活動を通じて、多くの方々にクラシック音楽の魅力をお届けしてまいりました。今回もみなさまと共に、この特別な時間を共有できることを心より嬉しく思います。

今回の演奏会は、めったに耳にすることのない、非常に珍しいプログラムをお届けいたします。今年はおーストリアの偉大な作曲家アントン・ブルックナーの

生誕200周年にあたります。その節目を記念し、ブルックナーの交響曲第3番を演奏いたします。この交響曲は、ブルックナーが深く敬愛していたリヒャルト・ワーグナーに献呈した作品であり、壮大かつ神秘的な世界観が特徴です。特にその冒頭部分は、聴衆を神秘的な響きの世界へと誘い、まさに魂を揺さぶる名作です。

もう一つの演奏曲目は、フランツ・シューベルトがわずか18歳で作曲した交響曲第3番です。シューベルトらしい明るく、躍動感に満ちた音楽が、若き作曲家の瑞々しい感性を感じさせてくれる、非常に魅力的な作品です。彼の短い生涯で残された宝物のような楽曲を、この機会にぜひお楽しみください。

今回のコンサートで指揮を務めて下さるのは、諸遊耕史先生です。オペラやオーケストラの指揮において豊富な経験を持ち、特に日本のオペラ界でも幅広く活躍されている先生です。私たちは、諸遊先生の的確な指導のもと、この二つの対照的な交響曲の魅力を最大限に引き出すべく練習を積み重ねております。演奏会当日には、みなさまに感動的なひとときをお届けできることを確信しております。

みなさまには、私たちの音楽を楽しんでいただければ幸いです。この稀有な機会に、ぜひご来場いただき、ブルックナーとシューベルトの魅力を存分にご堪能ください。みなさまと音楽の喜びを共有できることを、心より楽しみにしております。

西東京フィルハーモニーオーケストラ 代表 西田克彦